

報道資料

令和5年12月28日
奈良県総務部知事公室消防救急課
担当：森本
直通：0742-27-8423
内線：2280

国道169号（下北山村）の崩土事故の対応状況

（令和5年12月23日発生）

（令和5年12月28日 18:30発表）

※前回からの変更は、下線部分

1. 路線

国道169号

2. 場所

吉野郡下北山村大字上池原

3. 災害の状況

(1) 崩土箇所：国道169号

(2) 発生時間：令和5年12月23日（土）21時00分頃

(3) 規模：L=20～30m×H=40m×W=4～5m（約4,000 m³）

4. 被害の状況

人身・物損共に総数不明。1名救助確認（50代男性）。軽自動車1台破損。他に車が崩土に巻き込まれている可能性あり。

12月28日10時50分頃、撤去作業中の土砂から確認された自動車1台より、要救助者1名の身体の一部を発見。

5. 対応状況

12.23	21:04	奈良県広域消防組合が覚知。国道169号下北山村大字上池原にて山崩れにより乗用車1台が巻き込まれている（不確定）。50代男性が取り残されている状態。
	21:15	全面通行止を開始
	23:59	奈良県建設業協会に災害対応活動を要請
12.24	0:09	奈良県広域消防組合が救助活動を開始。
	0:45	県道路マネジメント課が報道発表（第1報）。12月23日21:00頃に崩土を確認し、通行止めを実施。
	4:18	奈良県広域消防組合が50代男性を救助し、奈良県立医科大学附属病院へ搬送
	5:30	二次災害発生の恐れがあるため奈良県広域消防組合及び奈良県警察が現地での救助活動中断。
	8:00	近畿地方整備局へリ（きんき号）が八尾空港離陸（現地での情報収集）。
	11:00頃	大西有三京都大学名誉教授（近畿地方整備局任命の道路防災ド

- クター) と共同で現地確認。
12. 25 13:00 頃 法面上部の不安定な土石の除去作業開始。
- 13:30 県道路マネジメント課が報道発表(第2報)。大西有三京都大学名誉教授により現地踏査を11時から実施
- 19:00 頃 本日の作業終了
12. 25 8:00 本日の作業開始
伐採等準備工
- 16:00 クライミングマシン現地着
- 18:00 クライミングマシン吊上完了
12. 26 23:00 頃 バックホウの無人化アタッチメント現地着
- 7:00 クライミングマシン作業(北側上部の岩塊除去)開始
- 8:00 無人化バックホウ作業(崩土撤去)開始
- 9:00 北側上部の岩塊除去作業完了
- 9:50 斜面確認を実施
- 10:30 北側の斜面は概ね安全を確認されたことから、斜面監視員を配置して崩土撤去を再開
※上部の作業を中断し、崩土撤去を継続
※車両発見に備えて消防隊待機
- 15:00 頃 搜索活動
ファイバースコープによる搜索
バンパーの一部を確認
ナンバープレートを確認
消防により人力掘削
- 16:00 頃 斜面危険と判断し、救出活動中断
可能範囲での崩土撤去作業を再開
12. 27 19:00 本日の作業終了
- 6:00 頃 本日の作業開始
崩土撤去作業
- 8:30 クライミングマシン移動
- 9:30 クライミングマシン作業(南側上部の岩塊除去)開始
上部作業の合間で、道路上の崩土撤去
- 11:00 南側上部の岩塊除去作業中断
※救出活動再開ができるか法面の状態確認
※斜面が脆いため中央のオーバーハング部分の撤去が必要と判断
- 11:15 南側上部の岩塊除去作業再開
- 16:30 南側上部の岩塊除去作業完了
崩土撤去作業
- 19:00 本日の作業終了
12. 28 6:00 頃 本日の作業開始
崩土撤去作業
- 10:30 頃 救出活動再開
- 10:50 撤去作業中の土砂から確認された自動車1台より、要救助者1名の身体の一部を発見。
- 14:00 奈良県広域消防組合と奈良県警察による搜索を14:00に終了。